



株式会社文化社

<主な業務内容>

浄化槽維持管理業務・
産業廃棄物収集、運搬業務等

<KES ステップ 1 登録日>

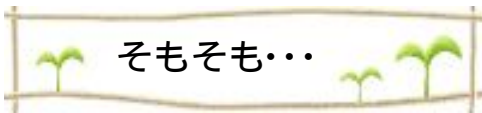
2009年 2月 1日



土屋統括部長（左）と環境管理責任者の千竈^{ちかま}様

今回お邪魔したのは、産業道路近くの新栄町（鹿児島市）にある「株式会社文化社」さんです。

新年を迎えたばかりのお忙しい時期に、快くインタビューに応じてくださいました。



2階事務所に伺うと、社員全員で一斉に立ち上がり、笑顔で「いらっしゃいませ」と気持ちの良い挨拶で迎えられました。

早速、統括部長の土屋様と環境管理責任者の千竈様からお話を・・・
と思うとテーブルには A4 サイズの書類が 2 種類。内容は、KES 導入のきっかけ等をまとめたものと、KES の仕組みや目的の認識度についてのアンケート結果でした。

私共が伺うという事で、「そもそも KES とは何？」という所からミーティングをしていただき、結果再認識することが出来たとのことでした。

アンケートの結果から、環境改善のために日頃から気を配っていることがわかりました。
これまでの KES 訪問記をご覧になり、事前に回答をまとめてくださるという迅速な対応に「すごい」と思うと同時に、一つ一つの事に丁寧に対応される姿勢に、相手を気遣うやさしさを感じました。

アイディア満載



ホームページ内の[社員ブログ](#)にも掲載されている色鮮やかなブルーのポロシャツ。発汗性・吸収性のよい素材のものに変えたことで、エアコンの使用が減ったとのこと。

また、以前は屋上の緑化や散水も考えたが、コストがかかるということで、事務所屋上に農業用の遮光ネット、窓にはよしずを設置。夏は事務所内の温度が4~5 違うという効果が得られました。

接客テーブルの上の蛍光灯は LED に交換し、その他の蛍光灯は紐付きでこまめに消灯することで、様々な取り組みから電力使用量が大きく削減されていました。

伺った日はとても冷え込んでいて、「オールシーズン半袖(脱帽です)の社長もくしゃみをするほどでしたので、暖房を入れました」と土屋統括部長様。

「女性社員も足元にヒーターを入れています。節電とはいえ、健康が第一ですから。」と社員に対する気配りも感じられました。

企業市民

最初に頂いた書類の中に「企業は地域から大切な人材を預かり、育て、一定の年齢になったら再び地域にお返しする役割を持つ。その時、できれば地域のリーダーたらん資質を持った人材であってほしい。」という言葉がありました。

「家庭の長が会社で実践している取り組みを、率先して家庭でも取り組むことが、地域に生かされている企業としての役割りのひとつでもある。例えば自宅の電気を40アンペアなら30アンペアに変更する。それを一家庭ではなく社員の各家庭で広げたらとても良いですね。」と話されました。

今後は、動画等を使って社員の環境教育も充実し、地域の小中学校での環境学習にも取り組みたいとのことでした。

環境管理責任者の千竈様は、以前海外での勤務経験があり、小学生対象に、「水」についての話をされたそうです。

実際に関わった方の、ためになる興味深い内容でしたので、「こんな楽しい講義、もっとたくさん子どもたちに聞かせたい」と思いました。是非、実現させてほしいです。

今回も貴重なお時間に、取材へのご協力いただき本当にありがとうございました。

武田